

楷の木



第2号
学校教育目標『自立貢献』
令和6年5月17日発行
文責：校長 岸本行夫

第1回 学校運営協議会開催

学校の様子は、ホームページで公開しています。ぜひご覧ください。

東出雲中学校 [検索](#)

5月1日(水)に令和6年度第1回「学校運営協議会」を開催しました。学校運営協議会は、学校・家庭・地域の連携や共同体制をより強固なものにし、「地域と共にある学校づくり」を推進するために、協議会委員の方々からご意見をいただき、学校運営の改善や生徒の健全育成につなげていくものです。今年度も、地区の保護司の方や町内の教育関係者、PTA等から5名のみなさんに委員に就任していただき開催しました。



学校運営協議会

今回は、校長より東出雲中学校の現状(生徒数や学級数、教職員の状況)や生徒の学習・生活の様子、そして本年度の学校経営方針について説明し、ご承認をいただきました。各委員からいただいた意見は今後の学校運営にいかしていきたいと思ひます。

第1回公開授業・今年度の学校運営について

5月12日(日)午後、本年度第一回目の公開授業、その後PTA総会・教育後援会総会と学級懇談会を開催しました。

公開授業には345名を超えるたくさんの保護者の皆様に来校いただきました。今年度初めての授業参観でしたが、中学校への入学並びに進級後の生徒の様子はいかがだったでしょうか。1・2年生の公開授業では、どのクラスも普段と同じように、とても落ち着いて授業を行っていると感じました。また、3年生の進路説明会では、生徒と保護者が一緒に説明を聞きました。進路を決定するときの大切なこと、進学先を決める上での視点や今後の入試スケジュールなど、いよいよ進路選択に向けてのスタートを切りました。

その後のPTA総会では、学校運営(右図内容)について校長より説明を行いました。私たち教職員は、目標達成のためにチーム東出雲を意識しながら取り組んでいきたいと考えています。生徒には、始業式や入学式で、「誰もが安心して充実した生活が送れる学校にしよう」と話しています。学校は誰にとっても常に安心できる場であり、生徒と教職員が一体となって教育活動をすすめることが重要と考えます。今年度は、主体性を大切にしながら、自ら考え進んで取り組む姿勢や確かな学力の育成にしっかりと取り組んでいきたいと思ひます。

また、PTA総会においては、本年度の事業計画並びに予算を、教育後援会総会においては会費改正の提案をさせていただき、ご承認をいただきました。PTA及び教育後援会の活動につきましても引き続きご協力をお願いいたします。

保護者の皆様には、駐車場等大変ご迷惑をおかけしましたが、ご多用のところ多数お出かけいただきありがとうございました。今後とも東出雲中学校教育に対しご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

保護者の感想から

○お世話になっております。英語・・・日本語もろくに話しません、黙々とやっている姿に安心したり、分かってる?と不安になったりでした。先生方が一人一人周り、確認していただいてありがたいです。でも、大変だと思いますし、2年だから・・・とも思ひます。ありがとうございます。「分からない」を(自分から)言えるようになって欲しいです。進学についても、固くなく話していきたいです。○親子で進路について同じ話が聞けてよかったです。



「自立貢献」

～自他のために、積極的に行動できる力の育成～

自立

努力で自ら考え、進んで自己を生かす生徒

友愛

互いに仲間を大切に協力し合う生徒

勤労

粘り強くやる人々のために活動することを尊ぶ生徒

健康

温かい心と、強い体をもつ生徒

将来設計

夢や希望をもち、実現するために努力する生徒



本年度の取組の重点

(1)人権教育を基底に据え、生徒が安心して活動できる学校教育を進める。

- 生徒に関わる際に、いじめを見逃さない。
- 普段から自他の言動等についても日々振り返る。
- いじめ等について考える人権集会の開催や授業実践を行う。

(2)確かな学力を育成するために、一人一人に応じたきめ細かな指導を充実する。

- 「場の設定」を工夫し、生徒が主体的に学ぼうとする授業を実践する。(授業改善)
- 実態に応じた家庭学習や学習課題を設定し、生徒の基礎学力の定着・充実を図る。(学力向上)
- タブレット等を活用した授業を積極的に実施する。(ICT活用)

(3)将来にわたって必要な基盤を形成するために、キャリア教育の充実を図る。

- 様々な活動や取組のねらいを明確にし、目標設定と振り返り・評価を実施する。
- 生徒の目標設定や振り返りは、キャリアパスポートを有効に活用する。

(4)自立と自律をめざし、チーム対応を意識した生徒指導を推進する。

- 学年や生徒指導担当への報告・連絡・相談を適切に行い、チームで対応する。
- 早めの相談、対応(適切な初期対応と組織的対応)と記録を徹底する。

(5)豊かな心を育むために、道徳、体験活動や学び合う活動の充実を図る。

- 道徳の授業を工夫する。(考え、議論する場面の設定。教材の保存・共有。)
- 教科学習では、アクティブラーニングの視点を入れた授業展開を工夫する。(対話等により学びを深める)
- 様々な場面で、生徒たちが主体的に考える場面を設定する。

(6)家庭、地域、関係機関と連携を密にし、共に生徒を育てる教育環境作りに努める。

- 地域学校協働本部の活用と連携・相談の充実。(業務の負担軽減)
- メディア利用について自己の課題を把握し、その解決にあたる。(鳥取大学医学部連携)



生徒総会を開催しました

4月30日(火)6時間目に、全校生徒が一堂に会し「生徒総会」を開催しました。生徒会執行部にとっては新入生を迎えて初めての総会となります。当日は、執行部の活動報告や各専門委員会の委員長、副委員長が今期の活動目標や活動計画を説明し、各クラスの学級委員による代表質問が行われました。代表者は質問を堂々で行い、執行部は一つ一つの質問に丁寧にわかりやすく受け答えをしていました。説明する執行部もそれを聞く全校生徒も真剣な態度で、活発に意見交換ができ大変よい生徒総会となりました。

R6生徒会スローガン「絆」～個性の色で結ぼう笑顔の輪～

この東出雲中学校では、年齢や考え方、好みの異なる489名の生徒が、毎日一緒に生活しています。授業、学校行事、部活動など、全ての学校生活の中で、その中の誰かとお互いに協力したり、助け合ったりすることで、一人一人の力を高め合うことができると私たちは確信しています。その中で、個人が成長し、学校全体が活性化していくために大切なこと、それは、自分とは異なる個性を尊重し、認め合うことで生まれる強い信頼関係＝「絆」であると考えました。東出雲中学校がこのような強い「絆」でつながっている素敵な学校になってほしいという思いを込めてこの主題にしました。

副題は、「個性の色で結ぼう笑顔の輪」です。先日行ったアンケートの結果から、皆さんの理想の東出雲中学校は「みんなが笑顔で楽しい学校」、「個性が尊重されている学校」ということが分かりました。皆さんは、自分だけの個性や価値観を持っています。その一人一人が持っている違いを「色」という言葉で喩えました。お互いの色を認め合い、楽しく友達と関わったり、生徒会活動や学校行事に参加したりすることで、皆さんの笑顔が増えてほしいという思いを込めて、この副題にしました。

皆さんがありのままの姿で、安心して学校生活を送れるように、お互いの個性を尊重しようという意識を持ち、思いやりであふれる東出雲中学校を目指していきたいと思えます。・・・【生徒会説明より】

これからの学校生活において、自分とは異なる個性を尊重し、認め合い、協力しながら全校生徒同士の絆を深め、生徒一人一人が自分らしく、そして生活や行事を楽しく充実した活動にすることで、たくさんの笑顔があふれる学校になるよう頑張りましょう。

